平成25年９月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年２月５日

上場会社名　　アクセルマーク株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3624　　ＵＲＬ　http://www.axelmark.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）尾下　順治
問合せ先責任者　（役職名）管理部門担当取締役　　（氏名）渡邊　祐也　　ＴＥＬ　03-5354-3351
四半期報告書提出予定日　　平成25年２月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年９月期第１四半期の連結業績（平成24年10月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年９月期第１四半期	896	△3.1	△28	－	△27	－	△30	－
24年９月期第１四半期	924	－	74	－	76	－	75	－

（注）包括利益　25年９月期第１四半期　△30百万円（－%）　24年９月期第１四半期　75百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年９月期第１四半期	△696.62	－
24年９月期第１四半期	1,691.42	－

平成24年９月期第１四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年９月期第１四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年９月期第１四半期	1,862	1,464	78.6
24年９月期	1,974	1,494	75.7

（参考）自己資本　25年９月期第１四半期　1,464百万円　24年９月期　1,494百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年９月期	－	0.00	－	0.00	0.00
25年９月期	－				
25年９月期（予想）		0.00	－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年９月期の連結業績予想（平成24年10月１日～平成25年９月30日）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	1,746	△8.5	△28	－	△28	－	△36	－	△823.63

通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示しております。詳細は四半期決算短信（添付資料）3ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）　　、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年９月期１Ｑ	43,709株	24年９月期	44,939株
②　期末自己株式数	25年９月期１Ｑ	－株	24年９月期	1,230株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年９月期１Ｑ	43,709株	24年９月期１Ｑ	44,709株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるモバイルインターネット市場を取り巻く環境としては、iPhoneやAndroid搭載端末などのスマートフォンが急速に普及しており、さらに、次世代高速通信規格「LTE」を利用可能なスマートフォンも続々と市場に投入されております。また、個人の携帯電話利用者によるスマートフォン所有率は、2012年10月において39.8％となり、2011年10月の22.9％、2012年５月の29.9％と比較として大きく上昇いたしました（出所：インプレスR&D）。それらの市場変化に合わせて、大容量のデータ通信をともなうリッチコンテンツやアプリの需要が幅広いユーザー層から高まっているため、モバイル関連市場はさらに活性化することが期待されております。

また、当社グループが主力事業と位置づけるソーシャルゲーム市場は、その国内市場規模が平成23年度の2,834億円から平成24年度には前年度比37％増の3,870億円となり、平成25年度には前年度比約10％増の4,256億円になるものと予測されております（出所：株式会社矢野経済研究所「ソーシャルゲーム市場に関する調査結果2012」）。

このような市場環境の下、当第１四半期連結累計期間において、当社グループは引き続きソーシャルゲーム事業の収益基盤の強化、コンテンツ事業及び広告事業における収益性の向上、ならびに、海外市場向けのサービス開始や業務提携を推進して参りました。

売上高に関しては、ソーシャルゲーム事業において新たに２タイトルリリースいたしましたが、当第１四半期連結累計期間において当初計画していた収益貢献するまでには至っておりません。一方、コンテンツ事業及び広告事業は概ね計画通りに推移しており、それらの結果として、平成24年12月14日付「業績予想に関するお知らせ」で発表いたしました業績予想をやや上回る結果となりました。

利益面に関しては、ソーシャルゲーム事業における当社の強みである「リアルタイムバトルシステム」をさらに深化するためのシステム開発投資や、新たにリリースしたゲームの外注制作費や開発人件費を費用計上したものの、広告宣伝費など費用削減を進捗させたため、平成24年12月14日付「業績予想に関するお知らせ」で発表いたしました業績予想より赤字幅が縮小する結果となりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高896,468千円（前年同期比3.1％減）、営業損失28,629千円（前年実績74,803千円の営業利益）、経常損失27,811千円（前年実績76,570千円の経常利益）、四半期純損失30,448千円（前年実績75,621千円の四半期純利益）となりました。

各セグメントの業績は以下のとおりであります。

（ソーシャルゲーム事業）

ソーシャルゲーム事業につきましては、平成24年11月20日より株式会社ネクソンとの協業タイトル「アラド戦記SG」、ならびに、平成24年12月７日より株式会社クロスゲームズとの協業タイトル「クロノ・マキア」の提供を開始いたしました。なお、「アラド戦記SG」に関しては、サービス提供開始から14日後の平成24年12月４日付で登録者数10万人を突破しております。また、前連結会計年度より提供している「天空のレギオン」や「キングダムクロニクル」など既存タイトルにつきましても、ゲーム内イベントを実施するなどによりユーザー満足度の向上と売上増加に努めてまいりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は475,661千円（前年同期比83.6％増）、セグメント損失は6,143千円（前年同期は69,241千円の利益）となりました。

（コンテンツ事業）

コンテンツ事業につきましては、スマートフォン向け電子書籍に注力しており、広告出稿による会員獲得効果を見極めながら、売上向上のための施策を実行してまいりました。また、フィーチャーフォン向けコンテンツにつきましては、引き続き事業運営体制の見直しを進めることで収益性向上に努めております。

以上の結果、当セグメントの売上高は217,300千円（前年同期比51.5％減）、セグメント利益は26,938千円（前年同期比56.4％減）となりました。

（広告事業）

広告事業につきましては、スマートフォン端末の普及とともに、スマートフォン向けアドネットワークでの売上が拡大しているものの、フィーチャーフォン向けサービスでは売上の減少傾向が続いております。

また、海外市場向けサービスについては、株式会社クラウドワークスと提携して、ベトナム・フィリピンなどにおけるクラウドソーシング事業へ参入し、事業基盤の構築のための準備を進めております。

以上の結果、当セグメントの売上高は203,527千円（前年同期比9.6％減）、セグメント利益は17,400千円（前年同期比406.5％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が39,545千円、現金及び預金が18,582千円、のれんが34,244千円減少したこと等により前期末に比べて112,684千円減少し、1,862,207千円となりました。

負債については、買掛金が13,529千円、その他の流動負債が42,425千円、事務所移転費用引当金が18,762千円減少したこと等により前期末に比べて82,236千円減少し、397,669千円となりました。

純資産については、四半期純損失30,448千円の計上により、前期末に比べて30,448千円減少し、1,464,538千円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年９月期の業績見通しにつきましては、当社グループの事業を取り巻く環境が急速に変化し、事業の成長速度を予測することが難しいことから、信頼性の高い通期の業績予想数字を算出することが困難なため、四半期ごとの業績発表時に翌四半期の業績見通しを公表させて頂きます。

平成25年９月期第２四半期連結累計期間業績予想（平成24年10月１日～平成25年３月31日）

売上高	1,746百万円
営業損失	28百万円
経常損失	28百万円
四半期純損失	36百万円

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年10月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第１四半期連結会計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	729,242	710,659
受取手形及び売掛金	555,649	516,103
貯蔵品	1,036	1,296
その他	59,713	45,568
貸倒引当金	△13,353	△12,753
流動資産合計	1,332,289	1,260,875
固定資産		
有形固定資産	32,172	30,129
無形固定資産		
のれん	514,429	480,184
その他	3,961	3,424
無形固定資産合計	518,390	483,609
投資その他の資産		
敷金及び保証金	89,685	86,051
その他	2,354	1,542
投資その他の資産合計	92,040	87,593
固定資産合計	642,603	601,332
資産合計	1,974,892	1,862,207
負債の部		
流動負債		
買掛金	190,875	177,346
短期借入金	－	40,000
1年内返済予定の長期借入金	10,375	－
未払法人税等	7,066	4,041
賞与引当金	28,258	18,191
ポイント引当金	9,320	12,324
事務所移転費用引当金	23,172	4,409
その他	182,836	140,411
流動負債合計	451,905	396,724
固定負債		
長期借入金	26,954	－
その他	1,045	944
固定負債合計	27,999	944
負債合計	479,905	397,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	563,900	563,900
資本剰余金	1,164,474	1,116,770
利益剰余金	△185,693	△216,141
自己株式	△47,704	－
株主資本合計	1,494,976	1,464,528
新株予約権	9	9
純資産合計	1,494,986	1,464,538
負債純資産合計	1,974,892	1,862,207

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成23年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	924,758	896,468
売上原価	548,338	551,599
売上総利益	376,420	344,869
販売費及び一般管理費	301,616	373,499
営業利益又は営業損失（△）	74,803	△28,629
営業外収益		
受取利息	0	－
受取配当金	170	－
違約金収入	1,889	－
事業譲渡益	－	1,428
その他	1,648	410
営業外収益合計	3,709	1,839
営業外費用		
支払利息	196	156
株式上場関連費用	866	803
その他	879	61
営業外費用合計	1,943	1,021
経常利益又は経常損失（△）	76,570	△27,811
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,754	－
特別利益合計	4,754	－
特別損失		
役員退職慰労金	5,000	－
特別損失合計	5,000	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	76,324	△27,811
法人税、住民税及び事業税	703	2,637
法人税等合計	703	2,637
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	75,621	△30,448
少数株主利益	－	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	75,621	△30,448

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成23年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	75,621	△30,448
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	－	－
四半期包括利益	75,621	△30,448
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,621	△30,448
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年12月21日付で、自己株式の消却を実施いたしました。この結果、当第１四半期連結会計期間において自己株式と資本剰余金がともに47,704千円減少しております。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年10月１日　至　平成23年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	ソーシャルゲーム事業	コンテンツ事業	広告事業	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	259,045	448,304	217,408	924,758	－	924,758
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	7,817	7,817	△7,817	－
計	259,045	448,304	225,225	932,576	△7,817	924,758
セグメント利益	69,241	61,832	3,435	134,509	△59,705	74,803

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内訳（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	134,509
のれんの償却額	△15,371
全社費用（注）	△44,334
四半期連結損益計算書の営業利益	74,803

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社管理費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

全社において、平成23年10月１日付けでのエフルート株式会社との合併に伴い、当第１四半期連結累計期間にのれんが307,421千円発生しております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年10月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	ソーシャルゲーム事業	コンテンツ事業	広告事業	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	475,661	217,300	203,507	896,468	－	896,468
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	20	20	△20	－
計	475,661	217,300	203,527	896,488	△20	896,468
セグメント利益又は損失（△）	△6,143	26,938	17,400	38,194	△66,824	△28,629

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内訳（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	38,194
のれんの償却額	△15,371
全社費用（注）	△51,453
四半期連結損益計算書の営業損失	△28,629

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社管理費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。